

挑戦、その先へ。

T&D 保険グループ

2026年 3 月期 決算のお知らせ

株式会社 T&D ホールディングス
(コード番号 8795 東証プライム)

2026 年 5 月 15 日

TRY&DISCOVER

目次・グループストラクチャー

決算のポイント	P. 2
1. 収益関係	P. 3
2. グループEV・新契約価値	P. 4
3. 健全性指標	P. 5
4. 契約業績	P. 6
5. 保険料等収入・基礎利益	P. 7
6. 生保3社の主要ポイント	P. 8
7. クローズドブック事業（TDUC連結）	P. 11
8. その他の事業ポートフォリオ	P. 12
9. 業績予想・株主還元	P. 13
参考	P. 14



＜本資料における用語の定義＞

- 【 連 結 】 T & Dホールディングス連結
- 【 3 社合算 】 生命保険会社3社
(太陽生命・大同生命・T D F 生命) の単純合算
- 【 太陽生命 】 太陽生命保険
- 【 大同生命 】 大同生命保険
- 【 T D F 生命 】 T & Dフィナンシャル生命保険
- 【 T D U C 】 T & Dユナイテッドキャピタル
- 【 T D A M 】 T & Dアセットマネジメント
- 【 P & F 】 ペット&ファミリー損害保険

＜注意事項＞

- ・本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により、計画や予想と異なる可能性があることにご留意ください。
- ・25/3期の会計数値は、フォーティテュード社（TDUCの投資先である海外再保険関連会社）の長期保険負債に係る米国会計基準変更（LDTI）遡及適用後の数値です。

決算のポイント

- グループ修正利益は、国内生命保険事業の業績好調により、通期業績予想1,460億円を上回り、過去最高の1,585億円。
- 国内生命保険事業は、利息配当金等収入の増加等により、基礎利益が前期から48.0%増加。
- 2026年3月期の1株当たり配当金は、前期より50円増配の130円、11期連続の増配予定。

	項目	25/3期	26/3期	前期比	主な増減要因
グループ 連結	グループ修正利益	1,400億円	1,585 億円	+13.1%	国内生命保険会社における利息配当金等収入の増加等。
	親会社株主に帰属する当期純利益	1,263億円	1,389 億円	+10.0%	
国内生命 保険事業	新契約年換算保険料	2,132億円	2,065 億円	△3.2%	銀行窓販チャネルの販売減少等。
	保有契約年換算保険料	17,039億円 (25/3末)	17,518 億円 (26/3末)	+2.8% (前年度末比)	新契約の積み上げや再保険収入の増加等。
	保険料等収入	25,685億円	26,230 億円	+2.1%	
	基礎利益	1,620億円	2,398 億円	+48.0%	利息配当金等収入の増加および為替ヘッジコストの減少等。
	修正利益（3社合算）	1,283億円	1,510 億円	+17.6%	基礎利益の増加等。
クローズド ブック事業	修正利益 （TDUC連結）	126億円	107 億円	△14.7%	海外再保険関連会社の運用収益の減少等。
株主還元	年間配当 【11期連続増配予定】	(26/3期予定) 130.0円(1株当たり)	(27/3期予想) 164.0 円(1株当たり)		

1. 収益関係

- グループ修正利益・親会社株主に帰属する当期純利益は、国内生命保険会社における利息配当金等収入の増加等により、前期から増加。

■ グループ修正利益

(億円)

	25/3期	26/3期	前期比
グループ修正利益	1,400	1,585	+13.1%

■ 親会社株主に帰属する当期純利益

(億円)

	25/3期	26/3期	前期比
連結	1,263	1,389	+10.0%

【参考】グループ修正利益とは

- ・株主還元の原資やグループの経営実態を表す当社独自の指標です。
具体的には、親会社株主に帰属する当期純利益から以下の項目を調整して作成しています。
 - ①市場変動等により会計上生じる経済実態を伴わない損益（フォーティテュード社における一時的な評価性損益や市場価格調整（MVA）に関連する評価性の損益等）
 - ②負債内部留保の超過繰入（戻入）額
 - ③のれんの償却額等
- なお、一部の海外関連会社については、現地会計基準に基づく利益をグループ修正利益に加算しています。

2. グループ E V ・ 新契約価値

- グループ E V は、新契約価値の積み上げおよび内外株価の上昇により、前年度末から増加。
- 今期に販売した保険契約（転換契約を含む）から将来生じる利益を現在価値に換算した新契約価値は、新契約高増加や国内金利上昇により、前期から増加。

■ E V

(億円)

	25/3末	26/3末	前年度末比
T & D 保険グループ全体 (グループ E V)	39,457	42,386	+7.4%
うち太陽生命	11,332	11,594	+2.3%
うち大同生命	27,319	28,457	+4.2%
うち T D F 生命	1,717	1,846	+7.5%

■ 新契約価値

(億円)

	25/3期	26/3期	前期比
3 社合算	1,661	1,690	+1.8%
太陽生命	272	274	+0.7%
大同生命	1,300	1,326	+2.0%
T D F 生命	88	89	+1.8%

【参考】E V とは

- ・ 生命保険会社の企業価値を評価する指標の一つ「E V（エンベディッド・バリュー）」は、「貸借対照表の純資産に、価格変動準備金・危険準備金等の内部留保、時価評価されていない資産の含み損益等を加えた純資産価値」と「現時点で保有している契約から将来見込まれる利益の現在価値」を合計したもの。

3. 健全性指標

- 内部管理モデルに基づき算出したグループ連結のE S Rは、国内金利上昇に伴う大量解約リスクの増加およびヴィリディウム社への出資等により、前年度末から低下したものの、十分な健全性を維持。

■ E S R（内部管理モデル）

	25/3末	26/3末	前年度末差
連結	243%	222%	△ 21pt

【参考】E S R（内部管理モデル）とは

- ・ 内部管理モデルに基づくE S R（Economic Solvency Ratio）は、経済価値ベースの健全性指標として当社グループが導入している指標で、当社グループのリスク特性を踏まえて構築した内部管理モデルに基づき算出しています。経済価値ベースの純資産（サープラス）を、内部管理モデルを用いて定量化したリスク量（エコノミック・キャピタル）で割ることで算出しています。なお、ソルベンシー・マージン比率とは異なります。
- ・ 当社グループでは、従前より内部管理モデルのE S Rに基づき、財務の健全性、資本の十分性の確保を図る等、経営判断の指標の一つとしております。

4. 契約業績

- 新契約年換算保険料は、太陽生命の営業職員チャネルや大同生命で増加したものの、銀行窓販チャネルの販売減少等により、前期から減少。
- 保有契約年換算保険料は、新契約の着実な積み上げ等により、前年度末から増加。

■ 新契約年換算保険料※1

(億円)

	25/3期	26/3期	前期比
3 社合算	2,132	2,065	△ 3.2%
うち第三分野	433	443	+2.2%
太陽生命	472	444	△ 5.9%
うち第三分野	202	204	+1.2%
大同生命	764	789	+3.3%
うち第三分野	208	236	+13.0%
T D F 生命	896	831	△ 7.2%
うち第三分野	22	2	△ 90.4%

■ 保有契約年換算保険料※1

(億円)

	25/3末	26/3末	前年度末比
3 社合算	17,039	17,518	+2.8%
うち第三分野	3,088	3,199	+3.6%
太陽生命	5,669	5,469	△ 3.5%
うち第三分野	1,416	1,466	+3.5%
大同生命	8,127	8,196	+0.8%
うち第三分野	1,575	1,638	+4.0%
T D F 生命	3,242	3,852	+18.8%
うち第三分野	96	95	△ 1.1%

【参考】各社の契約業績指標※1（各社の経営目標にあわせて設定している経営指標）

(億円)

	太陽生命			大同生命			T D F 生命		
	保障年換算保険料※2			契約高※3			年換算保険料		
新契約業績	25/3期	26/3期	前期比	25/3期	26/3期	前期比	25/3期	26/3期	前期比
	219	220	+0.4%	51,452	53,221	+3.4%	896	831	△ 7.2%
保有契約業績	25/3末	26/3末	前年度末比	25/3末	26/3末	前年度末比	25/3末	26/3末	前年度末比
	1,677	1,711	+2.0%	469,675	473,360	+0.8%	3,242	3,852	+18.8%

※1 契約業績指標は、個人保険・個人年金保険の合計。また、新契約業績には、転換による純増加を含む。

※2 太陽生命の経営指標で、年換算保険料のうち主に貯蓄系商品を除いた保障部分の合計。

※3 大同生命の経営指標で、個人保険・個人年金保険の契約高に第三分野（医療・介護・就業不能等）の保障金額を加算した指標。

5. 保険料等収入・基礎利益

- 保険料等収入は、新契約の積み上げや再保険収入の増加等により、前期から増加。
- 基礎利益は、利息配当金等収入の増加および為替ヘッジコストの減少等により、前期から増加。

■ 保険料等収入

(億円)

	25/3期	26/3期	前期比
3社合算	25,685	26,230	+2.1%
太陽生命	8,055	9,830	+22.0%
大同生命	8,412	8,553	+1.7%
T D F 生命	9,217	7,846	△14.9%

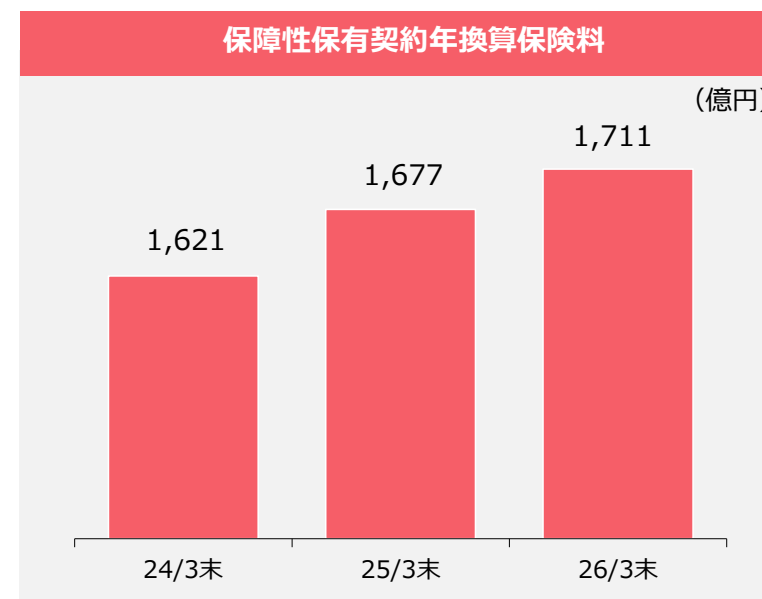
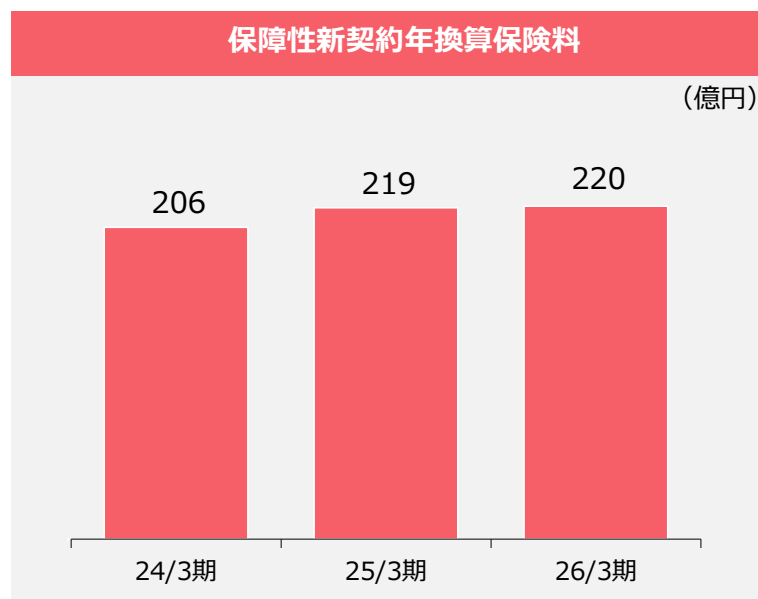
■ 基礎利益

(億円)

	25/3期	26/3期	前期比
3社合算	1,620	2,398	+48.0%
太陽生命	524	895	+70.8%
大同生命	1,085	1,433	+32.1%
T D F 生命	11	70	+516.5%

6. 生保3社の主要ポイント（太陽生命）

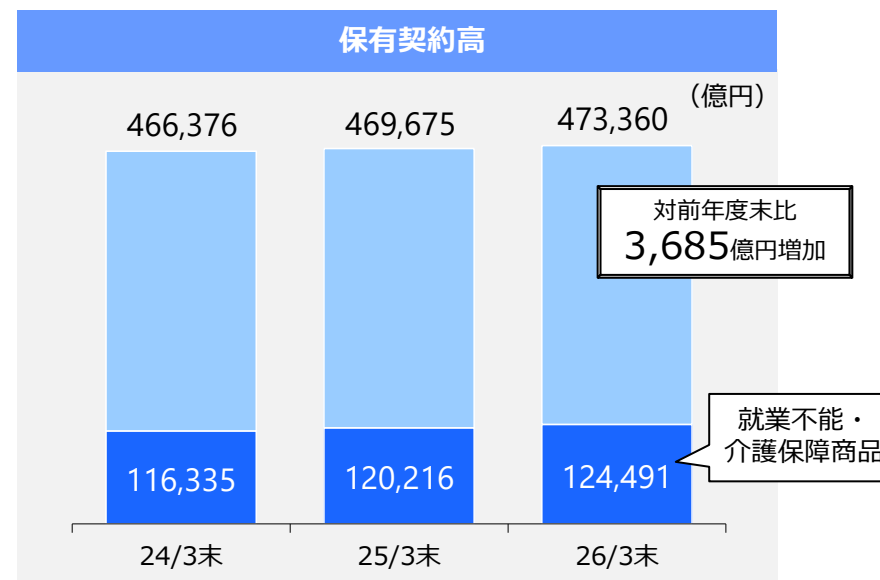
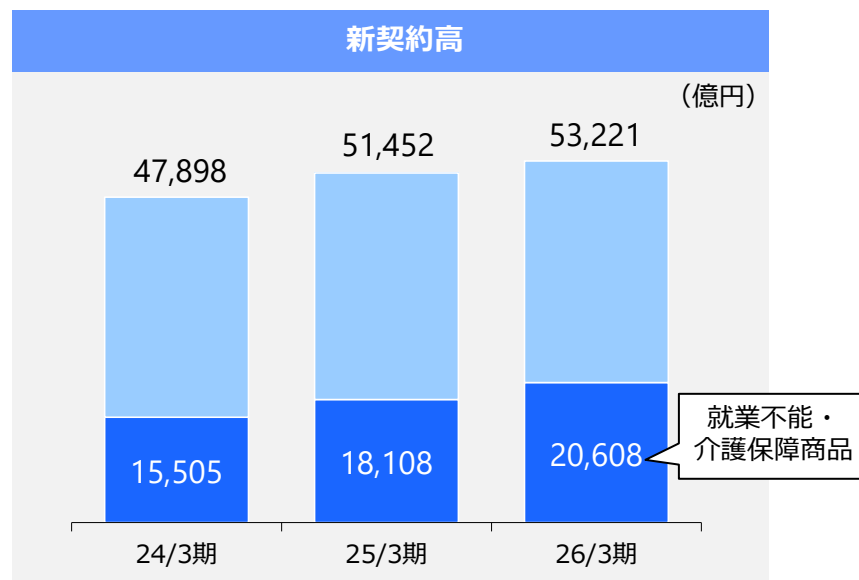
- 保障性新契約年換算保険料は前期から増加、保障性保有契約年換算保険料も前年度末から増加。



- 「保障性新契約年換算保険料」は、2025年12月に発売した「保険組曲Best MYWAY既成緩和プラス」の新契約業績が好調に推移したことに加え、支社ライフカウンセラーによる営業支援業務の拡大や支社組織の見直しによるマネジメント体制の強化等を通じ、営業職員の生産性が向上したことにより、前期から増加。
- 「保障性保有契約年換算保険料」は、新契約業績が堅調に推移したことにより、前年度末から増加。

6. 生保3社の主要ポイント（大同生命）

- 新契約高は前期から増加、保有契約高も前年度末から増加。

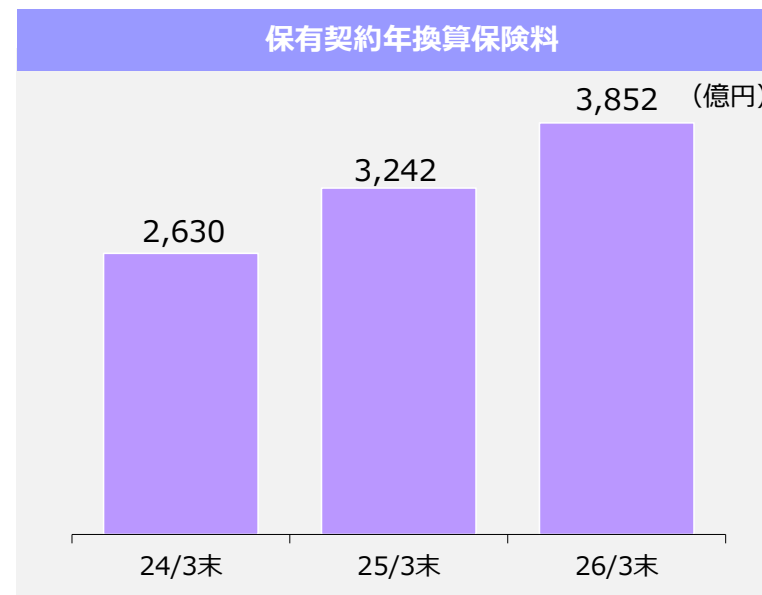
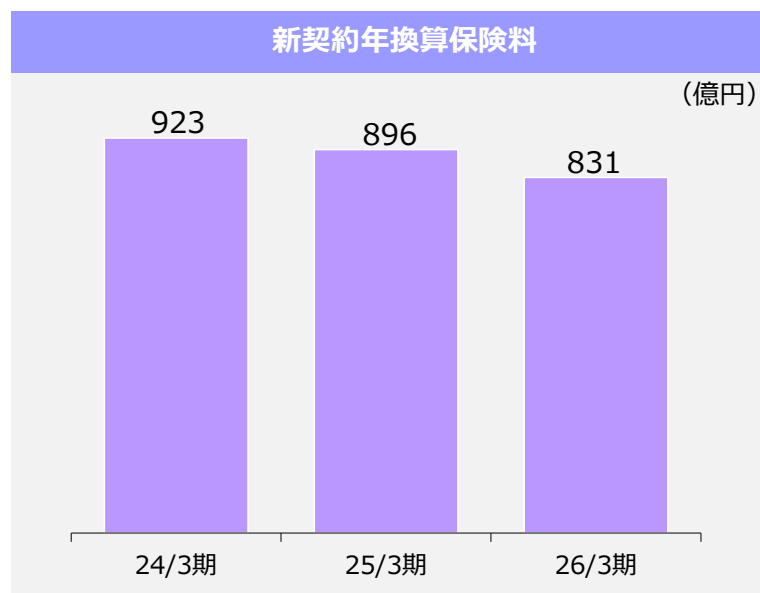


- 「新契約高」は、死亡保障に就業不能・介護保障等を加えたトータルな保障の提案により、お客さまの幅広い保障ニーズにお応えしたことで好調に推移。
- 「就業不能・介護保障商品」の新契約高は、2025年6月に発売した「重度がん保障」タイプの販売が好調なこともあり、2024年度に引き続き増加。
- 「保有契約高」は、「新契約高」が好調に推移したことにより、前年度末から増加。

※ 当ページ記載の「新契約高」「保有契約高」には、「Jタイプ」の重大疾病保険金額、「Tタイプ」の就業障がい保険金額、「介護リリースa」等の介護保険金額および「一時金型Mタイプ」の入院一時金額を基準として計上した金額を含む。

6. 生保3社の主要ポイント（TDF生命）

- 新契約年換算保険料は前期から減少、保有契約年換算保険料は前年度末から増加。



- 「新契約年換算保険料」は、一時払終身保険「生涯プレミアムワールドシリーズ（外貨）」の販売が減少したことにより、前期から減少。
- 「保有契約年換算保険料」は、目標値到達契約の減少に伴い解約失効率が低下したことにより、前年度末から増加。

7. クローズドブック事業（T D U C 連結）

➤ 修正利益は、フォーティテュード社の運用収益の減少等により、前期から減少。

(億円)

	25/3期	26/3期	前期比
経常収益	18	42	+124.4%
経常費用	38	60	+56.6%
経常利益	△ 19	△ 18	-
当期純利益	△ 27	△ 21	-
修正利益	126	107	△ 14.7%

* △は損失または純損失

8. その他の事業ポートフォリオ

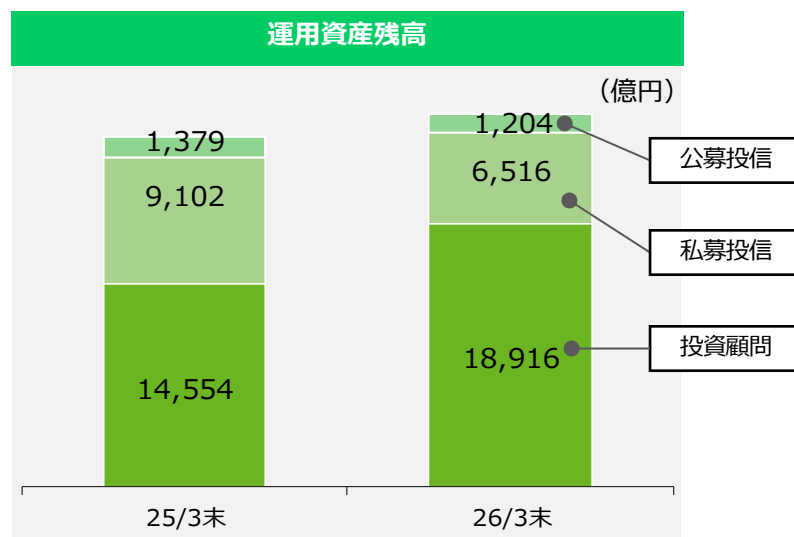
アセットマネジメント事業（TDAM）

- 営業収益（実質ベース）・経常利益・当期純利益ともに、グループからの運用資産の増加、投資一任契約での成功報酬発生等により、前期から増加。

（百万円）

	25/3期	26/3期	前期比
営業収益（実質ベース）※	3,418	3,641	+6.5%
経常利益	236	373	+57.8%
当期純利益	193	257	+33.5%

※ 販売会社や運用委託先への支払いを控除した実質的な営業収入。

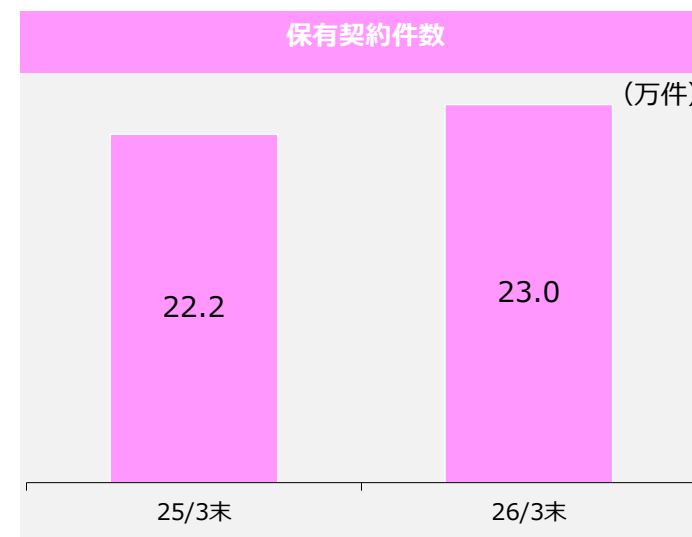


損害保険【ペット保険】事業（P&F）

- 経常収益は、収入保険料の増加により前期から増加。一方、経常利益・当期純利益は、支払保険金の増加等により、前期から減少。

（百万円）

	25/3期	26/3期	前期比
経常収益	11,260	12,645	+12.3%
経常利益	137	80	△ 41.2%
当期純利益	94	50	△ 46.8%



9. 業績予想・株主還元

■ 27年3月期 通期業績予想

(億円)

	26/3期実績	27/3期通期予想
経常収益(連結) ※【】は保険料等収入	34,822	30,000
太陽生命	12,799 【9,830】	10,300 【8,000】
大同生命	12,467 【8,553】	11,700 【8,700】
T D F 生命	9,128 【7,846】	8,900 【7,200】
経常利益(連結)	2,571	2,350
太陽生命	1,165	940
大同生命	1,346	1,360
T D F 生命	123	110
当期純利益(連結)	1,389	1,350
太陽生命	522	540
大同生命	822	790
T D F 生命	82	80
グループ修正利益	1,585	1,720

■ 株主還元

	25/3期実績	26/3期 予定・実績	27/3期予想
1株当たり年間配当金	80.0円	(予定) 130.0円	164.0円
(うち中間配当)	40.0円	(実績) 62.0円	82.0円

【参考】損益関係①

■ グループ連結

(億円)

	25/3期	26/3期	前期比
経常収益	37,304	34,822	△ 6.7%
うち保険料等収入	25,798	26,357	+2.2%
うち資産運用収益	4,883	7,479	+53.2% ①
うちその他経常収益	6,623	964	△ 85.4% ②
経常費用	35,318	32,250	△ 8.7%
うち保険金等支払金	29,682	23,091	△ 22.2% ②
うち責任準備金等繰入額	0	2,594	- ②
うち資産運用費用	2,160	2,960	+37.0% ③
経常利益	1,985	2,571	+29.5%
特別損益	△ 39	△ 405	-
契約者配当準備金繰入額	259	254	△ 1.8%
税金等調整前当期純利益	1,686	1,911	+13.3%
法人税等合計	413	511	+23.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,263	1,389	+10.0%
グループ修正利益	1,400	1,585	+13.1%

<主な増減要因>

- ① 利息配当金等収入の増加等
- ② 前期の太陽生命の出再の反動等
- ③ 債券入替による売却損等

■ 含み損益（生保一般勘定）

(億円)

	3社合算			太陽生命		
	25/3末	26/3末	前年度末比	25/3末	26/3末	前年度末比
有価証券の差損益※1	△ 4,686	△ 9,601	-	△ 178	△ 1,437	-
うち公社債	△ 10,035	△ 16,988	-	△ 3,151	△ 5,873	-
うち株式	3,618	4,409	+21.9%	2,048	2,594	+26.7%
うち外国証券	1,664	2,862	+72.0%	752	1,522	+102.4%
うち金銭の信託	△ 1,151	△ 1,758	-	-	-	-
土地等の差損益※2	1,838	2,052	+11.6%	790	870	+10.1%

	大同生命			TDF生命		
	25/3末	26/3末	前年度末比	25/3末	26/3末	前年度末比
有価証券の差損益※1	△ 3,277	△ 6,120	-	△ 1,230	△ 2,043	-
うち公社債	△ 6,824	△ 10,851	-	△ 59	△ 263	-
うち株式	1,570	1,815	+15.6%	-	-	-
うち外国証券	915	1,344	+46.9%	△ 4	△ 5	-
うち金銭の信託	-	-	-	△ 1,151	△ 1,758	-
土地等の差損益※2	1,047	1,182	+12.8%	-	-	-

※1 有価証券のうち市場価格のない株式等および組合出資金等は除く。

※2 原則として鑑定評価額（重要性の低い物件等については公示価格等）をもとに算出。

【参考】損益関係②

■ 国内生命保険事業

(億円)

	太陽生命			大同生命			T D F 生命		
	25/3期	26/3期	前期比	25/3期	26/3期	前期比	25/3期	26/3期	前期比
経常収益	17,163	12,799	△ 25.4%	11,484	12,467	+8.6%	9,590	9,128	△ 4.8%
うち保険料等収入	8,055	9,830	+22.0%	8,412	8,553	+1.7%	9,217	7,846	△ 14.9%
うち資産運用収益	2,091	2,743	+31.1%	2,744	3,546	+29.2%	63	1,230	-
うちその他経常収益	7,015	225	△ 96.8%	327	367	+12.3%	310	50	△ 83.6%
経常費用	16,368	11,633	△ 28.9%	10,349	11,120	+7.5%	9,512	9,004	△ 5.3%
うち保険金等支払金	14,352	8,735	△ 39.1%	6,110	6,521	+6.7%	9,152	7,758	△ 15.2%
うち責任準備金等繰入額	11	513	-	1,342	1,075	△ 19.9%	0	997	-
うち資産運用費用	747	1,096	+46.8%	1,335	1,859	+39.2%	82	1	△ 98.2%
経常利益	794	1,165	+46.7%	1,135	1,346	+18.6%	77	123	+58.4%
特別損益	△ 9	△ 287	-	△ 28	△ 142	-	△ 5	△ 9	-
契約者配当準備金繰入額	143	146	+1.5%	115	108	△ 5.8%	0	△ 0	-
税引前当期純利益	641	732	+14.2%	991	1,095	+10.5%	71	114	+58.9%
法人税等合計	122	209	+71.1%	265	273	+3.0%	16	31	+99.8%
当期純利益	518	522	+0.8%	726	822	+13.2%	55	82	+47.2%
基礎利益	524	895	+70.8%	1,085	1,433	+32.1%	11	70	+516.5%
修正利益 [※]	518	522	+0.8%	726	910	+25.4%	39	77	+97.1%

※ 大同生命の数値は、当期純利益から価格変動準備金超過繰入額を調整して算出。

※ T D F 生命の数値は、当期純利益から市場価格調整（M V A）に関連する評価性の損益を調整して算出。

挑戦、その先へ。

T&D 保険グループ



【お問い合わせ先】	株式会社T&Dホールディングス 広報課	TEL	03-3272-6115
	太陽生命保険株式会社 広報課	TEL	03-3272-6406
	大同生命保険株式会社 広報課	TEL	03-3272-6206
	T&Dフィナンシャル生命保険株式会社 広報課	TEL	03-6745-6808